



横浜市立阿久和小学校
Akiwa elementary school in Yokohama city

平成31年4月5日
校長 菊地 信明

学校だより

4月号



<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/akuwa/>

学校教育目標 「みんなかがやけ あくわっ子」

あいさつから輪を広げる子 くふうして学び続ける子 わたしもあなたも命を大切にする子

ご入学、ご進級、おめでとうございます。

校長 菊地 信明

桜の花びらが暖かな風によって舞っています。

保護者の皆様、お子様のご進級、ご入学誠におめでとうございます。新入生10名を迎え、平成31年度が始まりました。子どもたちは、新たな気持ちで期待に胸を膨らませて、今日この日を迎えたことでしょう。

「平成」から新元号「令和」へとかわる大きな節目の年になりました。新元号には、「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められているそうです。「阿久和」の「和」の字が含まれています。和やかな時代になることを願っています。

さて、昨年度3月20日に6年生が阿久和小学校を巣立っていきました。地域の皆様にもご臨席賜り、子どもたちの巣立ちを見送っていただきました。本校は、児童数が少ないので、卒業生は卒業証書を受け取るとき、一人ひとりが将来の夢を宣言します。自分の言葉で、それも堂々と語る姿は、とても頼もしく見えました。いくつかその夢を紹介します。

「体を動かすことが好きなので、スポーツ選手になりたいです。」

「中学校に入ったら、もっと勉強をがんばります。」

「たくさん練習をして、サッカーの選手になりたいです。」

「たくさん勉強をして医者になりたいです。」

「中学校では、部活動をがんばります。」



この夢の実現のために、すでに取り組んでいる子どももいるでしょう。また、中学校に行き、そのことに全力を注ごうと思っている子どももいるでしょう。思いは様々ですが、将来を具体的にイメージできることはとても素晴らしいことです。卒業式の式辞で「挑戦する気持ち」と

「次の一步を踏み出す勇氣」が大切であることを卒業生に伝えました。

本校の学校教育目標「みんなかがやけ あくわっ子」には、自分の可能性を広げる学びの場、そしてあきらめずに粘り強く取り組む活動の場を提供する学校でありたいという思いも詰まっています。そのために様々な活動を通して、子どもたちが達成感、成就感を味わえるようにしていきます。そして、子どもたちが自信をつけ、新たなことに進んで挑戦できるようになることを期待しています。子どもたちの夢の実現のために、教職員一同、精一杯支援をしていきます。今年度も保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。